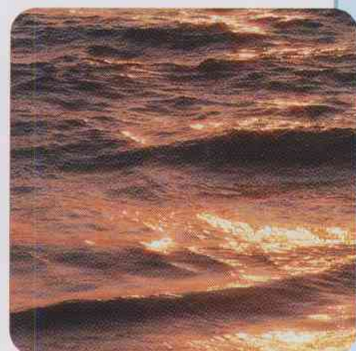
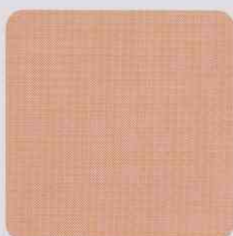
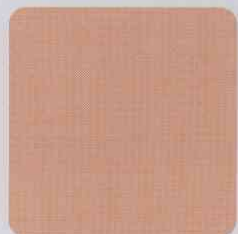


新潟県立看護大学 看護研究交流センター
生涯学習・研修支援事業

平成20年度



新潟県立看護大学

Niigata College of Nursing

看護研究交流センター

Niigata Research Institute of Nursing

特別講演 I

「看護師の臨床の『知』と、 看護師が経験を積むことの意味」

日時 平成20年
9月20日(土)
13:30~15:30

会場 新潟県立看護大学

講師 さとう のりこ
佐藤 紀子 氏
現職：東京女子医大 看護学部 教授
(看護職生涯発達学)



講師略歴

東京女子医科大学看護学部教授。専門は看護管理学、成人看護学。著書に「変革期の婦長学」(医学書院)、「看護サービス管理」(共著・医学書院)がある。

《概要》

「……一人前の看護師が、自分のやりたい看護を実践するためには、それを示してくれるモデルが必要であり、このことは従来より示唆されてきた。しかし、行動の模倣は、「知」を獲得するためには不十分であり、そこには理論的な説明が必要である。ここでいう「知」とは、ポラニーや中村のいう「暗黙知」や「臨床の知」を含む知識のことであり、行為することを含んでいる。(中略)さらに臨床の場で用いられる「知」は、臨床で体験を積みれば誰にでも身につくものではなく、知識を獲得する過程には看護という仕事や、病む人へのコミットメントがなければならない。…」(「看護師の臨床の知」より抜粋)

佐藤先生の講演を聞きながら、看護師が経験を積む意味を一緒に考えてみませんか。

参加ご希望の方は、電話、FAX、e-mailのいずれかで、参加希望講演名、氏名、自宅住所、連絡先電話番号をお知らせください。申し込み締め切り日は平成20年9月12日(金)です。

なお、受講料は無料です。

※この講座は、看護専門職に限らず一般の方にも公開します。

また、「社会人の学び直しニーズ対応教育推進事業」として文部科学省から委託を受け本学が実施する「新潟県立看護大学 どこでもカレッジプロジェクト」の受講者へも公開します。

特別講演Ⅱ

「感染制御に関する新しい動き」

日時

平成20年

10月4日(土)

13:30～15:30

会場

新潟県立看護大学

講師

おお く ほ たかし
大久保 憲 氏

 現職：東京医療保健大学 大学院
 感染制御学 教授

講師略歴

東京医療保健大学医療情報学科 学科長・教授、同 大学院 感染制御学 教授。東京大学医学部 感染制御学非常勤講師、NTT関東病院感染対策推進室 ICD（インフェクションコントロールドクター）。日本環境感染学会・日本手術医学会・日本医療機器学会理事長、他、外科感染関連学会評議員、日本医療機能評価機構、厚生労働省等の委員を兼ねる。雑誌連載ならびに著書多数。



《概要》

平成19年4月第5次改正医療法では、各施設での院内感染対策の体制確保が義務化されている。感染症に関する最近のトピックスでも、新型インフルエンザ、麻疹、O-157、百日咳集団感染、採血器具の不適切な使用などが報道されており、感染に関する情報に常に敏感でいることは医療者にとっては大変重要である。

大久保先生には感染管理の基礎をはじめ、新興感染症をはじめ最新の感染管理の動向まで分かりやすく講義していただく予定である。

参加ご希望の方は、電話、FAX、e-mailのいずれかで、参加希望講演名、氏名、自宅住所、連絡先電話番号をお知らせください。申し込み締め切り日は平成20年9月26日(金)です。

なお、受講料は無料です。

※この講座は、本学看護学部の「総合科目Ⅱ」講義の一部であり、特別講演Ⅱとして一般の方々にも公開します。

また、「社会人の学び直しニーズ対応教育推進事業」として文部科学省から委託を受け本学が実施する「新潟県立看護大学 どこでもカレッジプロジェクト」の受講者へも公開します。

専門公開講座 I

医療安全セミナー

日時 平成20年
8月6日(水)
10:00~16:30

会場 新潟県立看護大学

開催時間	講義内容(抜粋)	講師
10:00~12:00	守秘義務 個人情報保護 説明責任・インフォームドコンセント(歴史) 説明責任・インフォームドコンセント(事例) 医療事故	稲葉 一人 (いなば かずと) 中京大学法科大学院 教授 《講師略歴》 中京大学法科大学院教授。 大阪、東京等で裁判所判事、 検察庁検事を歴任。東京大学、 久留米大学、浜松医科大学 非常勤講師、厚生労働省、日 本内科学会、日本医療機能 評価機構等各機関の委員を 兼任。平成18年より本学大 学院でも非常勤講師として 医療安全の講義を担当して いただいている。
13:00~14:20	法律と看護(保健師・助産師・看護師法)	
14:30~16:30	医療事故を巡る新しい試み	

*医療安全を中心に講義されますが、講義内容については変更する場合があります。

参加ご希望の方は、電話、FAX、e-mailのいずれかで、参加希望講座名、氏名、自宅住所、勤務先、連絡先電話番号をお知らせください。申し込み締め切り日は**平成20年7月25日(金)**です。

※昼食は各自で御準備下さい。なお、受講料は無料です。

※この講座は本学看護学部の「法学」講義の一部であり、専門公開講座 I として看護専門職の方に公開します。

また、「社会人学び直しニーズ対応教育推進事業」として文部科学省から委託を受け本学が実施する「新潟県立看護大学 どこでもカレッジプロジェクト」の受講者へも公開します。

専門公開講座Ⅱ

看護情報処理セミナー

日時 第1回：平成20年 9月25日(木)～26日(金)
第2回：平成20年 10月 2日(木)～ 3日(金)

会場 新潟県立看護大学

開催時間	講義内容(抜粋)	講師
第1日目 受付10:00～ 開講式 I限10:30～11:50 昼食 II限12:50～13:50 III限14:00～15:00 IV限15:10～16:10	Windows基本操作 インターネットを使ったデータ収集 表計算の基本的な仕組み 統計分析とデータの見方と解釈	橋本 明浩 (はしもと あきひろ) 新潟県立看護大学 准教授 永吉 雅人 (ながよし まさと) 新潟県立看護大学 助教
第2日目 I限10:00～11:00 II限11:10～12:10 昼食 III限13:00～14:00 IV限14:10～15:30 閉講式	よりよいプレゼンテーションをめざして 構造型ワードプロセッシング EXCELを使った統計的検定 総合学習	橋本 明浩 (はしもと あきひろ) 新潟県立看護大学 准教授 永吉 雅人 (ながよし まさと) 新潟県立看護大学 助教

日常生活の中で利用する看護情報をより効果的に処理することを目的として、習熟の程度に応じて学習できるようにプログラムしました。事前の学習は不要です。また、レベルは初級から中級を想定していますが、初心者の方も大歓迎です。

定員は各回11名で、全日程参加可能な看護専門職の方を優先させていただき、申し込みが多数の場合は先着順とさせていただきます。また、第1回と第2回は同内容となりますので双方を受講することは出来ません。参加ご希望の方は、電話、FAX、e-mailのいずれかで、参加希望講座名及び日程、氏名、自宅住所、勤務先、連絡先電話番号をお知らせください。申し込み締め切り日は平成20年9月12日(金)です。

昼食は各自でご準備下さい。なお、受講料は無料です。

※この講座は、「社会人の学び直しニーズ対応教育推進」として文部科学省から委託を受け本学が実施する「新潟県立看護大学 どこでもカレッジプロジェクト」の受講生へも公開します。

専門公開講座Ⅲ

専門職への公開授業

※「社会人の学び直しニーズ対応教育推進事業」として文部科学省から委託を受け本学が実施する「新潟県立看護大学 どこでもカレッジプロジェクト」の一部を、看護専門職の方々ならびに学生へ公開します。

会場
新潟県立看護大学

開催日時	テーマおよび講義の趣旨	講師
8月30日(土) 13:30~15:30	看護と栄養管理 「栄養」に関する問題は、看護が専門性を発揮できる重要な部分といえます。2000年には厚労省より「科学的根拠に基づいた食生活指針」が出され、最近では「栄養」に関する政策もより科学性を前面に打ち出されています。今回、栄養管理の最新の考え方と看護についてお話しいただく予定です。	梶井 文子 (かじい ふみこ) 聖路加看護大学 准教授
11月29日(土) 13:30~15:30	看護と口腔ケア 口腔ケアの必要性については、誤嚥性肺炎の予防や、口腔ケアそのものが知覚神経を刺激して結果として摂食・嚥下訓練としての効果をもたらすなど、様々なメリットがあげられます。今回は「食」に関連した有効な口腔ケアの方法など、最新の口腔ケアのシステムについてお話しいただく予定です。	柿木 保明 (かきのき やすあき) 九州歯科大学教授
11月30日(日) 10:30~12:30 ※時間が変更になる場合があります。	高齢者の口腔ケア(演習) 高齢者の口腔ケアって難しくて自信がないと考える方が多いのではないのでしょうか。しかし、誰でも簡単に安全でかつ効果的な口腔ケアの方法や技術のコツを、実際に演習を通しマスターしていただければと思います。	原 等子 (はら なおこ) 新潟県立看護大学 准教授

※講座内容は変更の可能性があります。

参加御希望の方は、各講義開講の2週間前までに、電話・FAXまたはe-mailのいずれかで、氏名、自宅住所、勤務先、連絡先電話番号、ご希望の日程をお知らせ下さい。
なお、受講料は無料です。

アクセス・問い合わせ



●お問い合わせ先

新潟県立看護大学 教務学生課 教務係

〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地

TEL025-526-2811, FAX025-526-2815

E-Mail kyoumu@niigata-cn.ac.jp

●企画・運営

看護研究交流センター 生涯教育・研修支援部会

※お知らせいただきました個人情報については、下記の目的以外には使用しません。

- ・本事業に関する連絡
- ・次年度のご案内

